

2019. 4. 22

4月例会

日時 2019年4月22日(月)

テーマ 戦争と内戦の日本史

講師 国際日本文化研究センター教授

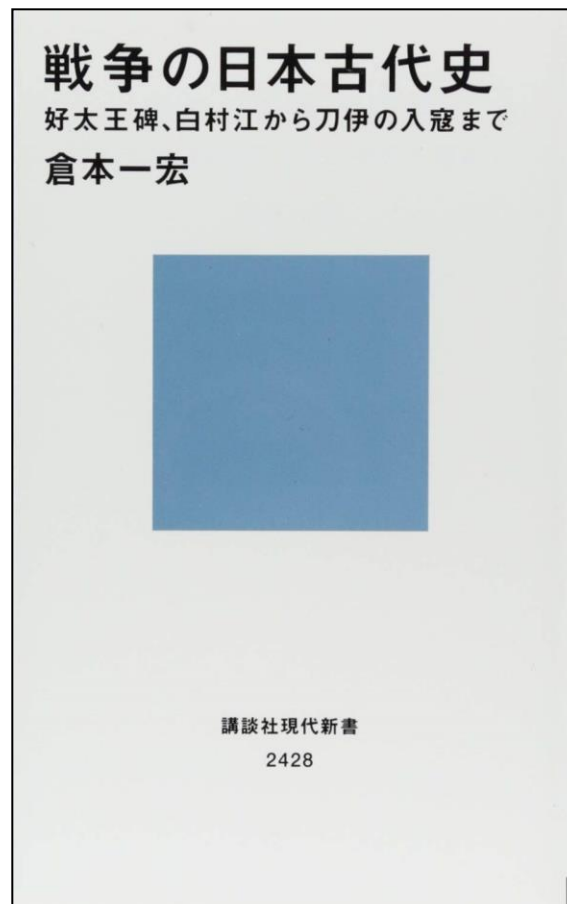
倉本一宏氏



倉本一宏氏

■ 略 歴

1983年 東京大学文学部国史学専修課程卒業、1985年に同大学大学院人文科学研究科国史学専門課程修士課程修了、1989年に博士課程単位修得退学。博士(文学、東京大学)。2009年4月より国際日本文化研究センター教授。専門は日本古代政治史、古記録学。



内戦の日本古代史 邪馬台国から武士の誕生まで(講談社現代新書), 講談社 (2018/12/19)

戦争の日本古代史 好太王碑、白村江から刀伊の入寇まで(講談社現代新書), 講談社 (2017/5/17)

2019. 5. 13

5月例会

日時 2019年5月13日(月)

テーマ 物流危機は終わらない

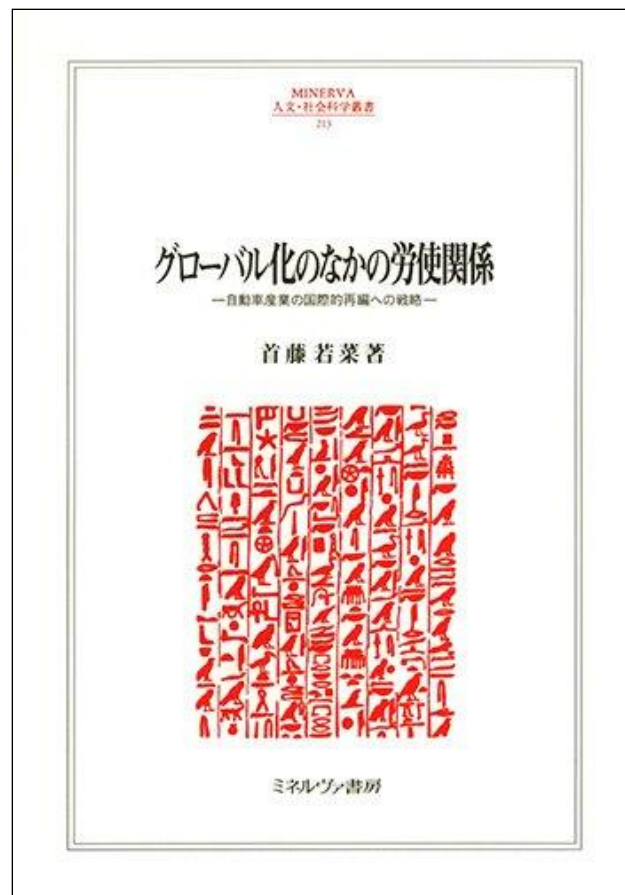
講師 立教大学経済学部教授

首藤若菜氏

■ 略 歴

1996年大妻女子大学社会情報学部卒、2001年日本女子大学大学院人間生活学研究科博士課程単位取得退学。2002年に博士(学術)を取得。山形大学人文学部助教授、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス労使関係学部客員研究員、日本女子大学家政学部准教授などを経て、2018年より現職。専攻は労使関係論、女性労働論。労働関係図書優秀賞、冲永賞、社会政策学会奨励賞等、数々の賞を受賞。

首藤若菜氏



物流危機は終わらない - 暮らしを支える労働のゆくえ (岩波新書), 岩波書店 (2018/12/21)

グローバル化のなかの労使関係:自動車産業の国際的再編への戦略 (MINERVA人文・社会科学叢書), ミネルヴァ書房 (2017/2/25)

2019. 6. 19

6月例会

日時 2019年6月19日(水)

テーマ 低い日本の労働生産性・産業・企業間で格差大きく

講師 学習院大学経済学部准教授

滝澤美帆氏



滝澤美帆氏

■ 略 歴

2002年学習院大学経済学部卒業。2007年一橋大学大学院経済学研究科博士課程単位修得退学。2008年に一橋大学にて博士(経済学)。東洋大学経済学部教授等を経て、2019年4月より現職。2013年ハーバード大学国際問題研究所日米関係プログラム研究員。専門はマクロ経済学・生産性分析等。



経済教室：低い日本の労働生産性(下) 産業・企業間で格差大きく 日本経済新聞 2019年3月6日 朝刊)



グラフィック マクロ経済学, 新世社; 第2版 (2011/6/1)

2019. 7. 19

7月例会

日時 2019年7月19日(金)

テーマ グローバル・タックスの理論と実践

講師 横浜市立大学 国際教養学部 教授

上村雄彦氏



上村雄彦氏

■ 略 歴

大阪大学大学院法学研究科博士前期課程、カールトン大学大学院国際関係研究科修士課程修了。博士(学術、千葉大学)。

カナダ国際教育局カナダ・日本関係担当官、国連食糧農業機関住民参加・環境担当官、千葉大学大学院人文社会科学研究科准教授などを経て、現職



グローバル・タックスの理論と実践 主権国家体制の限界を超えて, 日本評論社 (2019/3/29)



世界の富を再分配する30の方法, 合同出版 (2016/4/4)